

## ◆ 編集後記 ◆

本研究センターは、プロジェクト1「自治体福祉・保健計画と地域における福祉社会の形成」とプロジェクト2「中山間地域の振興に関する調査研究」の構成のもと研究活動を行っています。今年度は、次年度の最終年度に向けた、追加調査・研究の実施、研究成果の公表などに関する事業を展開いたしました。

しかしながら、本研究センターの活動を推進するにあたり、大変残念な出来事が起こりました。センター開設以来、プロジェクト2のリーダーを務められていた、ライフデザイン学部人間環境デザイン学科教授である内田雄造先生が平成23年1月26日未明に急逝されました。借家人・低所得者階層など権利の弱い住民の側に立って、不良住宅地区やアジアのスラム地区、熊本県水俣市の地区再生などの住環境改善に長年取り組まれた先生でした。また、プロジェクト2の発端となった、新潟県中越地震被災地である旧山古志村の復興計画にも積極的に携われました。常に、社会の周縁の人へ眼差しを注いでいる、その優しく真摯な姿勢には、研究者として尊敬の念を覚えると同時に、「自分もいつの日か内田雄造先生のような研究者になりたい」と目指すべき存在でもありました。

内田先生を失ったことは本研究プロジェクトにおいて筆舌尽くしがたい辛い出来事です。

しかしながら、先生の思いを継ぎこの研究プロジェクトを完成させていくことが、残された我々のできる唯一のことであると考えます。

ここに、内田先生のご冥福をお祈り申し上げます。

最後に、本研究センターの研究活動にご協力いただきました多くの皆様に感謝を申し上げますと同時に、今後とも、一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます編集後記とさせていただきます。

平成23年3月

プロジェクト2リーダー 水村 容子